

選手向け資料

RallyStream Tracking アプリ

準備・導入・設定方法



ラリーストリーム株式会社

info@rallystream.net

Ver. 20230512

目次

1. 準備

1. スマホ・タブレット
2. インターネット接続
3. 給電
4. 設置・固定

2. アプリ

1. インストール
2. 設定に必要な情報
3. 位置情報送信の開始
4. 位置情報利用の許可
5. 画面は常時表示
6. 事故発生時の対応方法
7. 位置情報の送信停止

1. 準備

1 - 1. スマホ・タブレット

アプリ「**RallyStream Tracking**」を使用するには、下記の条件を満たすスマホ・タブレットが必要です。

1. **GPS機能**が使える端末

2. OSが次の条件を満たしていること

- ・ iPhone、iPad の場合

iOS 13 以上

- ・ Android スマホ・タブレットの場合

Android 8.0 以上

GPS機能のないスマホ・タブレットでは位置情報を取得することが出来ません。**Wi-Fiモデルの場合、GPSが搭載されていない場合が多いです。**

OSが上記の条件を満たしていない場合、**アプリをインストールすることは出来ません**。App Store や Google Play で検索しても、インストールボタンが表示されません。

1-2. インターネット接続

アプリから位置情報を送るには、インターネット接続が必要です。

スマホ・タブレットには、大手キャリア（ドコモ、AU、ソフトバンク等）のSIM、もしくは格安SIMなどを利用して、インターネット接続環境を必ず準備して下さい。

注意事項

1. モバイルルーターを使うことはお勧めしません。出来るだけスマホ・タブレットから直接インターネット接続するようにしてください。
2. 車載映像の録画・停止を操作するために、GoProやSONYのアクションカメラに接続すると、インターネットへ接続が切れます。その状態では、位置情報が送信できません。カメラ操作後は接続を必ず切るようにして下さい。

1 - 3 . 給電

アプリ「**RallyStream Tracking**」の使用時、スマホ・タブレットのバッテリー消費量が増えます。

アプリを使用する際には、**必ず、シガーソケットやモバイルバッテリーを利用して、常時給電できるように下さい。**



1 - 4 . 設置場所 ・ 固定方法

RAMマウントやマジックテープ等を利用し、**車両に
しっかり固定して下さい。**

設置する場所は、事故発生時にSOS・OK等の発報が
すぐに出来るように、手の届く位置にして下さい。

スマホ・タブレットに直射日光が当たり続けると、
機器が高温となり異常停止となることがあります。
できるだけ日光の当たるところを避けて設置して下
さい。



2. アプリ

2-1. インストール

アプリの名前は「**RallyStream Tracking**」です。
下記リンク、QRコードからインストール、もしくは「ラリーストリーム」で検索して下さい。



iOS 端末版（iOS 13 以上が必要です）

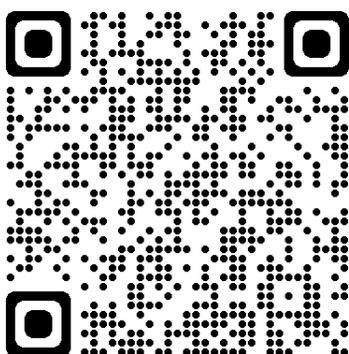
<https://apps.apple.com/jp/app/rallystream-tracking/id1484608748>

Android 端末版（Android 8.0 以上が必要です）

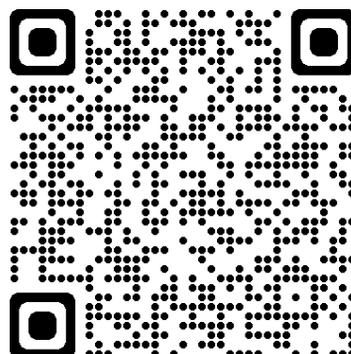
<https://play.google.com/store/apps/details?id=net.rallystream.myapplication>



iPhone・iPadの方



Androidの方



2-2. 設定に必要な情報

アプリを使用するには、下記の情報が必要です。

1. イベント番号
2. ゼッケン
3. 携帯番号

- イベント番号はラリー直前に公開します。
- 正しいゼッケン番号を入力して下さい
- クルーに連絡のつく携帯番号を設定して下さい

2-2. 設定に必要な情報（詳細）

- **イベント番号はラリー直前に公開します。**
イベント番号はラリー毎に異なります。
イベント番号はレッキ直前に公開します。
公開方法は以下の3種類を検討しています。
 1. **レッキ時に配布する資料に入れる**
 2. **レッキ受付時に掲示板に提示する**
 3. **レッキ前日、選手にメールで伝達する**
- **正しいゼッケン番号を入力して下さい。**
前回ラリーのゼッケン番号そのままにしてしまうことがよくあります。 お気をつけ下さい。
- **クルーに連絡のつく携帯番号を設定して下さい。**
アプリを使う端末の携帯番号でなくてもかまいません。**クルーに連絡のつく番号を設定して下さい。**

2 - 3 . 位置情報送信の開始

1. **設定**で下記情報入力後、**設定反映**を押す。設定内容が正しければ自動的に**ホーム**へ移る。



1. イベント番号
2. ゼッケン
3. 携帯番号

2. ホームで位置情報送信を ON にする。

位置情報利用の確認画面が表示された場合、「常に許可」等の選択して下さい。（次ページ参考）



2 - 4 . 位置情報利用の許可

アプリの初回起動時やマップ画面を利用時などに、「**位置情報の利用を許可しますか？**」等のメッセージが表示される場合があります。

その場合には必ず「**Appの使用中は許可**」を選択してください。

iPhone・iPad 端末ご利用の方

iOS の **設定**アプリ から「**Tracking**」を開き、位置情報を「**このAppの使用中は許可**」に設定してください。（次ページ参考）

Android端末ご利用の方

機種やOSバージョンにより異なりますが、iOSと同様の許可設定をお願いします。また、**省電力モードなどを使用しないでください。**

2-4. 位置情報利用許可 (参考)

(参考) iOS の場合



1. 設定アプリを開く

2. スクロールして**Tracking** を探す

3. **Tracking** を選択



4. 位置情報を確認

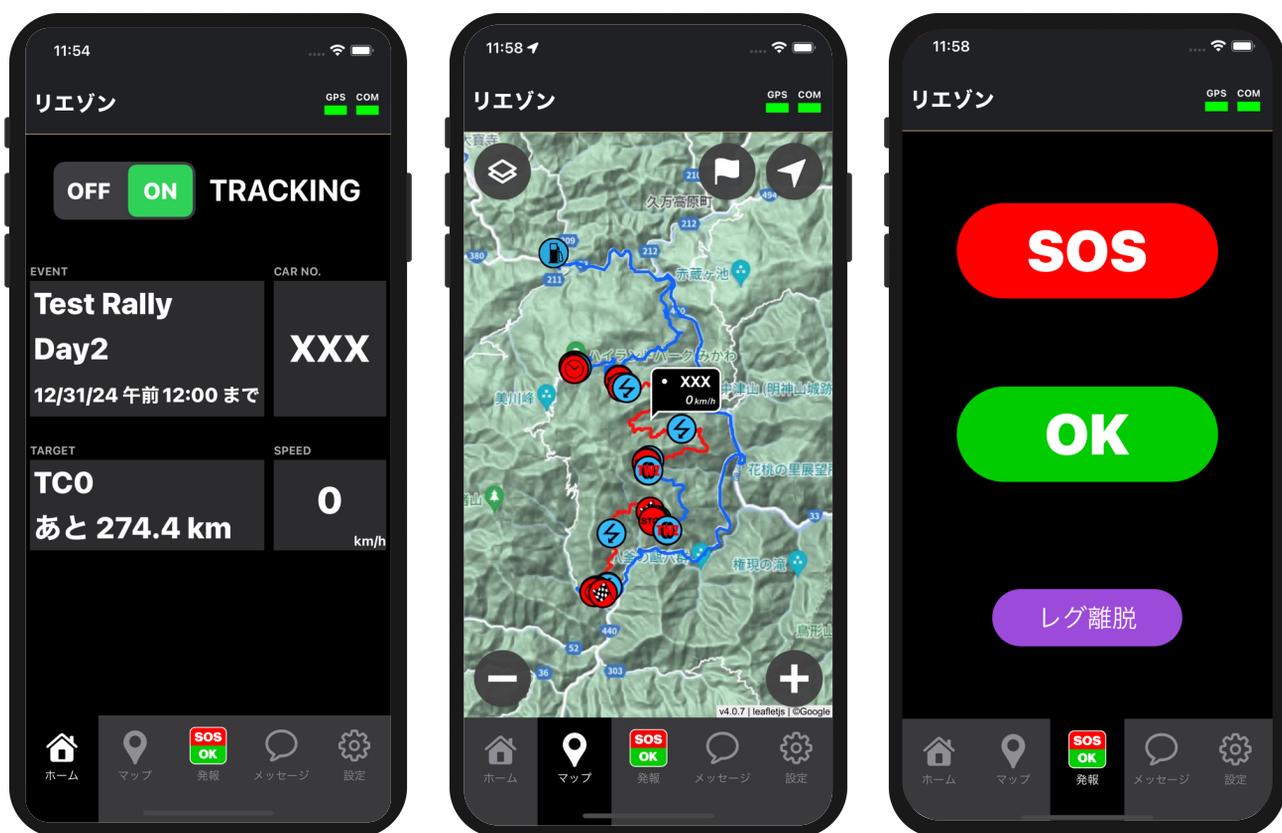
5. 「常に」を選択・確認

2-5. 画面は常時表示

競技中はアプリを常時表示して下さい。事故発生時にすぐに発報するためです。

バックグラウンドでも動作しますが、ラリー中は常時表示することを勧めます。

機種によっては（特にAndroid系の機種）バックグラウンドにあるアプリの動きを抑制することがあります。その場合、位置情報送信が止まりますのでご注意ください。

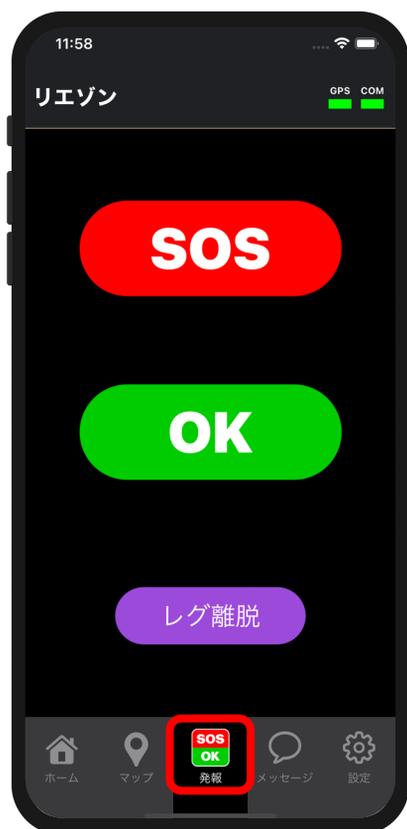


2 - 6 . 事故発生時の対応方法

事故や車両トラブルが発生した場合、**クルーの安全を確保した後、後続車への合図をする**など緊急時対応マニュアルに準じた行動をしてください。

その上で、状況に応じた「**発報**」をして下さい。

状況に応じて、アプリの「**発報タブ**」にあるボタンを押すことにより、オフィシャルが速やかに状況を把握し対応することができます。



2 - 7 . 位置情報送信の停止

1 . [ホーム]にて [位置情報送信] を OFF

位置情報送信の停止を忘れた場合でも、ラリー期間が終了するとアプリからの位置情報送信は自動的に停止します。

ご心配な方は、ラリー終了後、アプリのプロセスを消去することをお勧めします。

